

一般社団法人YELL for ALL 説明会

理事 伊藤徳



自己紹介



いとう ただし
伊藤 徳

出身地 神奈川県

仕事 理事(YELL for ALL)、会社員(半導体関連の技術職)

学生時代

- ・学習ボランティアに参加(大学2年生～大学院2年生)
- ・きっかけ>>YMCAの同期に誘ってもらった
- ・世界観が広がる&人と繋がる楽しさ
 >>ボードゲームや雑談で笑ったり、一緒に問題考えたり、、、

目次

1. YELL for ALLについて
2. 学習支援について
3. 知っておいて欲しい知識
4. 質疑応答

YELL for ALLについて

YELL for ALLとは

豊島区で一人親家庭の子どもの学習支援ボランティアをしている団体



【理念】

子どもの貧困をはじめとした
「教育・家族問題」の解決

YELL for ALLが解決したい課題

解決したい課題

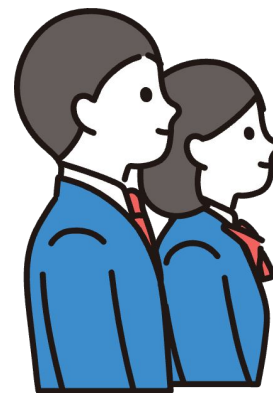
子どもの貧困をはじめとした
教育・家族問題



機会を作る



サポートし積み重ねる



活躍できる&未来を作る

学生 みなさん お願いしたいこと

・雑談や関わり : 生徒の興味や進路の**きっかけ作り**



・ポジティブに向き合う : 生徒の「できた」を一緒に喜ぶ



・信頼される関係へ : **責任を持って取り組む** (子どもとの信頼のため)



・自身の学びに活かす : ただ取り組むだけでなく、自身の学びに繋がることを願ってます

学習支援について

YELL for ALLが行っている学習会



豊島区

<https://www.city.toshima.lg.jp/index.html>

委託



当団体

学習会 me



愛の家

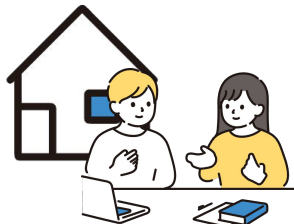
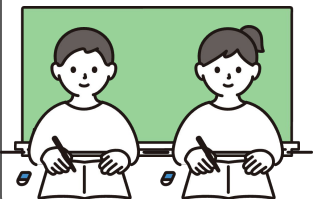


保護者の
学習支援

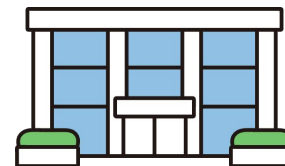
まなび舎エール

教室型

訪問型

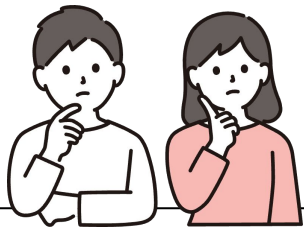


児童相談所での
学習会



知っておいて欲しい知識

子どもの権利について



子ども・家族を取り
巻く課題

- ・いじめ
- ・不登校
- ・貧困
- ・ヤングケアラー



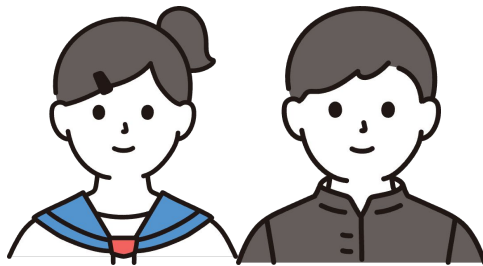
子どもの権利

これを踏まえて



居場所づくりとは？

1. 安心できる「居場所」づくり
2. 「子どもの権利」を中心に
3. 地域とのつながり



質疑応答

質疑応答

質問の例

- ・どんな学生が参加していましたか？
- ・開催日はいつですか？
- ・開催場所はどこですか？
- ・ボランティアと学生生活はどのように？

Appendix

子どもや家族を取り巻く成育環境(貧困、
孤独、ヤングケアラーなど)

学校に関わる課題:不登校

子ども・家族を取
り巻く課題

子どもの権利について

- ・生きる権利(命や健康が守られる)
- ・育つ権利(安心して学び、遊べる)
- ・守られる権利(暴力やいじめから守られる)
- ・参加する権利(自分の意見を言える、尊重される)

まとめ:目指すこれからの居場所

- 1.安心できる「居場所」づくり
- 2.「子どもの権利」を中心に
3. 地域とのつながり